

令和 7 年度事業計画

1 資料管理

区分	内容等	時期
収集	「資料収集方針」及び「資料購入基準」に基づき、資料を受入れる。	通年
登録	・資料整理（分類・目録作成・撮影等）後、受入簿・デジタル台帳へ登録する。 ・令和 6 年度から開始した受入簿・デジタル台帳の修正・充実化を継続する。	通年
保管	・保管前の清掃、燻蒸処理等を行う。 ・出納時には記録を残し、複数人で行う。 ・令和 4～5 年度の資料点検結果に基づき、未整理資料の整理を行う。 ・緊急発掘調査で出土した考古資料は原則として地域遺産センターへ集約する。 ・収蔵庫の定期的な環境のモニタリングによって庫内環境の点検を行う（委託）。 ・古い媒体に保存されている映像・音声のデジタル化を進める（委託）。	通年
活用	・資料の外部貸出は「資料の館外貸出しの取扱い」に基づき行う。 ・資料熟覧や画像利用は「資料の特別利用の取扱い」に基づき実施する。 ・インターネット上の資料検索システム「ある蔵」により資料情報を公開する。 ・佐久間収蔵施設の期間限定公開を行う（11 月予定）	通年
点検	・分館や外部収蔵施設に所蔵する未点検資料の点検を順次行う。 ・（継続）旧舞阪町資料の点検・記録を行い、デジタル台帳へ反映させる（委託）。	通年
除籍	・「資料の除籍に関する方針」に基づき、必要に応じて除籍を行う。	通年

2 調査・研究

事業名	時期	概 要
蜷塚遺跡の発掘調査	令和 4 年度 ～	・令和 8 年度の整備工事に先立つ施工計画部分や博物館の所在する谷地等の発掘調査（9 月予定） ・令和 6 年度の発掘調査の記録等整理と報告書刊行 ※文化財課との協働により実施
蜷塚遺跡の資料調査	令和 3 年度 ～	過去の出土遺物・調査記録・整備活用事業記録の再整理等を行う（動物遺存体再整理、縄文土器再検討 等）。
伊場遺跡群の資料調査	令和元年度 ～	過去の出土遺物・調査記録・整備活用事業記録の再整理等を行う（弥生時代出土品、木簡・墨書土器再整理等）。
浜松の機械染色の型紙の調査・整理	平成 29 年度 ～	静岡文化芸術大学との協働により実施。
浜松城跡総合調査	令和 3 年度 ～	文化財課による浜松城跡総合調査について、史料調査等の一部を担う。
その他資料調査・整理	随時	（歴史）未整理資料、個人所蔵資料などの調査・整理等を実施（下張文書の整理等） （民俗）民俗資料・民俗事例の現地調査等を実施

3 展示

区分		事業名・内容等	時期
本館	常設展	・旧石器時代～近現代の市内の歴史を通史で紹介。 ・弥生時代の展示入れ替えを予定	通年
	特別展	「伊場遺跡群と弥生時代後期の文化」 令和 7 年度に重要文化財に指定されることを契機として、伊場遺跡群出土品の本質的価値を多くの市民に紹介するため、記念事業を開催	11 月 22 日～1 月 18 日
	テーマ展	「堀留運河と浜名湖の水運」 明治期に浜松と浜名湖をつなぐ重要な航路であった堀留運河を中心に、浜名湖の水運について紹介。	7 月 19 日～9 月 21 日
	小展示	「佐久間町の片桐鍛冶店の道具」(前年度継続) 近年まで金原鎌や鉋、鋸など山林で使う道具を製作していた鍛冶店について紹介。	3 月 22 日～5 月 25 日
		「伊場遺跡群出土品」(全年度継続)	3 月 22 日～5 月 25 日
		「昭和の夏の過ごし方」 昭和期のさまざまな道具を通して、暑い夏をどのように過ごしていたのかを紹介。	6 月 3 日～9 月 7 日
		「相曽形染の型紙とその関係資料」 静岡文化芸術大学との協働により整理を行っている機械染色の型紙について紹介。	10 月 28 日～11 月 16 日
		「干支展 ウマ」 豊橋市自然史博物館との資料相互貸借で毎年開催。その年の干支に関連した資料を紹介。	令和 8 年 1 月 29 日 ～3 月 8 日
		「5 世紀の伊場遺跡」 再整理を行っている 5 世紀を中心とした伊場遺跡出土品を展示し、古墳時代の伊場遺跡について紹介	令和 8 年 3 月 20 日 ～6 月 23 日
		「屏風や襖の下張文書からわかるもの」 現在調査を進めている下張文書からわかる地域の歴史について紹介	令和 8 年 3 月 20 日 ～5 月 24 日
	その他の展示	「社会科自由研究優秀作品展」 市内小中学生の自由研究作品のうち優秀作品を集めて毎年展示。期間中に特別賞を選定。	10 月 11 日～10 月 26 日
		コンコースやホール等を利用したスポット展示	通年
舞阪郷土資料館	概 要	舞阪図書館と併設。指定管理者（NP0 法人ふくろうの森委員会・東海ビル管理(株)共同事業体）が管理運営。	
	常設展	漁業や近世舞坂宿、町内の遺跡等の資料を展示	通年

	企画展	「はつがつお」※自主事業	4/5～6/29
		「東海道絵巻」※自主事業	7/12～9/15
		「巡回展 堀留運河と浜名湖の水運」	10/4～12/14
		「絵双六」※自主事業	1/10～3/22
姫街道 と 銅鐸 の 歴史 民俗 資料館	概 要	浜名区細江町気賀に立地。北行政センターが管理運営。江戸時代の産屋「旧山瀬家のコヤ」（市指定有形民俗文化財）を敷地内に移築保存。	
	常設展	近世の姫街道や気賀周辺に関する資料、弥生時代の銅鐸、イグサの生産に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	「野島青茲展」※自主事業	4/26～6/1
		「木造阿弥陀如来坐像保存修理報告展」 ※文化財課と協働	7/25～3/31
市民 ミュージアム 浜北	概 要	浜北文化センター内に設置。指定管理者（浜松市文化振興財団）が管理運営。大規模改修工事に伴い6月まで休館。7月1日リニューアルオープン。	
	常設展	1F「くらしの資料館」織物や遠州大念仏、民具等	1F 7月1日～
		2F「歴史資料館」主に原始古代の遺跡出土品を展示	2F 8月5日～
	企画展	リニューアル記念「見返りの鹿と浜名区のはにわ」	7月6日～9月28日
春野 歴史 民俗 資料館	概 要	春野図書館と併設。天竜区役所春野支所が管理運営。	
	常設展	春野町域の考古資料や茶業に関する資料、旧王子製紙に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	市民ミュージアム浜北巡回展（前年度継続）	2月8日～5月25日
		「春野のお祭り」※自主事業	7/11～9/14
水窪 民俗 資料館	概 要	旧久保家住宅と隣接。天竜区役所水窪支所が管理運営。	
	常設展	水窪町域の考古資料や西浦の田楽等の民俗、林業等の生業に関する資料等を紹介。	通年
	企画展	調整中	

4 教育普及事業

区分	事業名	概 要	日 程
講座	はまはく講座	展示等に合わせ講演会、講座、見学会、ワークショップ、ギャラリートーク等を開催。 ・第11回「堀留運河と浜名湖の水運」等	7/26
	館長講座	「浜名湖の水運を考える」	6/21
	遺跡見学会	・蜷塚遺跡ガイドツアー ・しじみの森探求ツアー（館長）	5/5, 7/1, 8/21, 11/3 他 4/19, 6/15, 8/9 他
	古文書入門講座	古文書の解読に関する入門講座（全10回）	月1回
	その他見学会、ワークショップ等	見学会「城下町ガイドツアー」 国際博物館の日フォーラム「みんなで考える博物館のミライ」	5/17 5/18

		社会科自由研究アドバイスツアー 見学会「堀留運河ゆかりの地をめぐる」等	8/2・3 9/15
体験 学習	GW体験館	ミニ銅鏡づくり体験等。	5月3日～6日
	夏休み体験館	勾玉づくり体験等。	8月9日～17日
	冬休み体験館	正月飾りづくりの体験、クイズラリー等。	12月25日～1月4日
	昔のくらし体験館	昔のくらしや遊びの体験	2月21・22日
	春休み体験館	勾玉づくり体験、見学ツアー等予定。	3月20日～29日
	その他単発事業	土日等に単発開催予定。	通年
受入	校外学習受入れ	学校の団体見学や体験学習に対応。	通年
	博物館実習受入れ	学芸員資格取得を目指す大学生の実習。	8月26日～30日
	インターン受入れ	学芸員を目指している大学生の受入れ。	夏・冬
	各種研修の受入れ	教員研修、職場体験（中高生）など。	通年

5 アウトリーチ事業

区分	事業名	日 程	概 要
学校	学校移動博物館	通年	小学校に出向いて展示や体験事業を開催。
	教材の貸出	通年	展示・体験セットや個別資料の教材としての貸出（学校以外等にも対応）。
一般	逸品まちかど陳列事業	通年	民間施設等で要望に応じて資料を展示。 ・三ヶ日図書館（銅鐸レプリカ）4月～5月 ※その後、三ヶ日支所ロビーに常設展示
	出張講座	通年	市民団体等の要望に応じて実施。

6 市民協働事業及び外部との連携事業

事業名	日 程	概 要
ボランティア活動	通年	展示解説、体験学習、講座運営等の補助。 説明会 4/27、ボランティア研修
かやぶき屋根の下で聞く 日本のむかしばなし	月1回 程度	旧高山家住宅において、市民団体との共催による語り 聞かせを開催。
その他事業の共催	通年	各種団体や組織と連携した事業の実施。
地元自治会事業への協力	通年	地元の要望に応じて自治会行事の会場提供等。
静岡県博物館協会への参画	通年	事業推進グループへの職員派遣（文化財防災等）。

7 情報の発信

事業名	発行時期等	概 要
博物館報第38号	3月	事業報告、調査研究成果等の掲載。
博物館だより（年3回）	7・11・3月	事業の広報を主目的とした刊行物（A4判4頁）。

博物館情報（年 6 回）	偶数月	博物館の収蔵資料や活動の紹介（A4 判）。
催し物案内（年 2 回）	9・3 月	半期ごとの展示や各種事業のカレンダー（A6 判）。
ポスター・チラシ	随時	テーマ展、夏休み体験館等の周知のため。
広報はままつ（毎月）	毎月	事業の周知や募集を市の広報誌へ掲載。
H P、S N S の発信	通年	市 H P、X、Instagram による発信。
広告の掲載	随時	新聞やインターネット、デジタルサイネージ等
報道機関への情報提供	通年	新聞、TV、ラジオ、情報誌、情報サイト等へ情報提供。
オンラインでの博物館資料の画像・情報の公開	通年	収蔵品検索システム「ある蔵」、「浜松市文化遺産デジタルアーカイブ」「文化遺産オンライン」等へ登載。

8 施設の整備・維持管理

事業名	概 要
蜷塚遺跡再整備事業	・整備実施設計（委託） ※国補助 ・植栽伐採、工作物撤去、史跡養生工事 ※国補助 ・第四収蔵庫・別館解体前の資料移設、物品処分、アスベスト調査 ・整備検討会（年 2 回）の開催（有識者からの意見聴取） ・地元自治会、地権者等への説明会の開催 ・文化庁、県との整備内容の調整 ・先進地の視察、情報収集
博物館（本館）施設	・エアハンドリングユニット用加湿器交換工事 ・非常照明用直流電源装置 蓄電池更新工事 ・受変電設備改修工事設計（委託） ※展示室・収蔵庫等照明設備 LED 化工事は令和 8 年度施工予定
分館等	・市民ミュージアム浜北 再展示業務（委託）ケース新設、修繕等 ・姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館 機械室送風機・入口扉修繕工事 ・姫街道と銅鐸の歴史民俗資料館 屋外灯 LED 化工事 ・春野歴史民俗資料館 連絡通路雨漏り修繕工事 ・水窪民俗資料館 水道設備修繕工事
蜷塚公園	・第 1 駐車場屋外灯 LED 化工事
伊場遺跡公園	・カイツカイブキ等剪定工事